【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和1年6月20日(2019.6.20)

【公開番号】特開2017-188385(P2017-188385A)
【公開日】平成29年10月12日(2017.10.12)
【年通号数】公開・登録公報2017-039
【出願番号】特願2016-78109(P2016-78109)
【国際特許分類】
Ｆ２１Ｖ　23/00　　(2015.01)
Ｆ２１Ｓ　 2/00　　(2016.01)
Ｆ２１Ｖ　17/00　　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　17/16　　(2006.01)
Ｆ２１Ｙ 103/00　　(2016.01)
Ｆ２１Ｙ 115/10　　(2016.01)
【ＦＩ】
Ｆ２１Ｖ　23/00　　１６０
Ｆ２１Ｓ　 2/00　　２３０
Ｆ２１Ｖ　23/00　　１７０
Ｆ２１Ｖ　17/00　　１５４
Ｆ２１Ｖ　17/16　　１００
Ｆ２１Ｙ 103:00
Ｆ２１Ｙ 115:10

【手続補正書】
【提出日】令和1年5月16日(2019.5.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明に係る照明器具は、照明器具本体と、前記照明器具本体に取り付けられた光源と、前記照明器具本体に保持され、前記光源を覆う着脱可能な第１カバーと、前記光源に接続された内部配線と、前記照明器具本体の内側面部に設けられる配線保護部と、を備え、前記第１カバーは、上端部側が前記照明器具本体に係合されることで前記照明器具本体に保持されるようになっており、前記配線保護部は、前記第１カバーが前記照明器具本体に係合された状態において、前記第１カバーの上端部よりも上方で前記内部配線を下側から支持するフランジ部を有しているものである。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
照明器具本体と、
前記照明器具本体に取り付けられた光源と、
前記照明器具本体に保持され、前記光源を覆う着脱可能な第１カバーと、
前記光源に接続された内部配線と、

前記照明器具本体の内側面部に設けられる配線保護部と、を備え、
前記第１カバーは、
上端部側が前記照明器具本体に係合されることで前記照明器具本体に保持されるようになっており、
前記配線保護部は、
前記第１カバーが前記照明器具本体に係合された状態において、前記第１カバーの上端部よりも上方で前記内部配線を下側から支持するフランジ部を有している
照明器具。
【請求項２】
前記第１カバーは着脱の際に移動可能に構成されており、
前記内部配線は、
前記フランジ部に支持されることで前記第１カバーから区画される
請求項１に記載の照明器具。
【請求項３】
前記照明器具本体には電源端子台が設けられており、
前記内部配線は、
前記電源端子台を介して前記光源に接続されている
請求項１又は２に記載の照明器具。
【請求項４】
前記配線保護部は、
前記第１カバーを保持する機能を有し、複数の前記第１カバーに共用されており、
前記内部配線は、
前記配線保護部により、前記照明器具本体の長手方向に延びるように設けられる
請求項１～３のいずれか一項に記載の照明器具。
【請求項５】
前記配線保護部は、
断面視Ｌ字形状に構成されることで前記フランジ部が形成されている
請求項１～４のいずれか一項に記載の照明器具。
【請求項６】
前記照明器具本体の前記第１カバーの間に固定され、前記第１カバーの移動を規制する第２カバーを備えた
請求項１～５のいずれか一項に記載の照明器具。
【請求項７】
前記第１カバーは、
前記配線保護部に係合されることによって前記照明器具本体に保持された状態で移動可能になっている
請求項１～６のいずれか一項に記載の照明器具。
【請求項８】
前記第２カバーが前記照明器具本体に搭載されている設備機器を覆うものであり、
前記光源と前記設備機器を搭載する空間が、前記照明器具本体において直線上に配置されている
請求項６に記載の照明器具。
【請求項９】
前記第２カバーは、
ネジにより前記照明器具本体に固定される
請求項８に記載の照明器具。